

みちのく潮風トレイル整備トレッキング in 鉾台峠

トレイルに理解を深める

2月25日、三陸町吉浜で、みちのく潮風トレイル整備トレッキング in 鉾台峠が行われました。同トレイルは、青森県八戸市から福島県相馬市の海岸沿いをつなぐ全長900kmを超えるトレイルコースで、トレイルとは、“歩くための道”のことをいいます。同整備トレッキングは、市観光物産協会が企画。参加者らは、自然を満喫してコースを歩き、トレイルについて理解を深めました。



「たのしく、おうちで読み聞かせ！」講座

読み聞かせのこつを学ぶ

3月15日、リアスホールで、「たのしく、おうちで読み聞かせ！」講座が行われました。この講座は、乳幼児に絵本の読み聞かせをする際のこつや絵本選びなどを解説し、乳幼児と一緒に絵本を読む楽しさや大切さを感じてもらおうと開催されました。講師は、絵本専門士の江刺由紀子さんが務めました。参加者は、実際に絵本に触れて、絵本の魅力を感じていました。



(11) 広報大船渡 30.4.11(No.1124)

漁火イルミネーション点灯

街中を温かな光でともす



3月3日から17日までの間、キャッセン大船渡・千年広場をメイン会場に市内5カ所で、漁船の集魚灯や漁具を再利用して作った漁火イルミネーションの点灯が行われました。この取り組みは、LOVE大船渡プロジェクト実行委員会が主催したもので、観光振興や地域活性化を図ることを目的に行われました。初日には、点灯式が行われ、街中に温かな光をともしました。

地域産材を活用した木製品贈呈式

木製品の寄贈で復興支援



3月20日、新しく完成した市防災観光交流センターで、地域産材を活用した木製品贈呈式が行われました。贈呈式では、農林中央金庫と気仙地方森林組合から、大船渡湾をイメージしてデザインしたテーブル6台と椅子22脚を寄贈していただきました。寄贈品は、同センター内で、本市を訪れる観光客の出迎えや、市民の交流のために活用されます。

トピックス 1

大船渡ふるさと交流センター開設1周年記念交流会

3月18日、東京都杉並区高円寺で、大船渡ふるさと交流センター(三陸SUN)開設1周年の記念交流会を開催しました。同センターは、大船渡に関係・関心のある人が気軽に交流し、本市の物産品や情報を入手できる窓口であるとともに、物産販売、観光情報発信、移住相談などを通じて、本市への来訪や移住の促進を目的に平成29年3月に開設したものです。交流会には、三陸SUNメンバーズカード会員や関係者が参加。センターの開設1周年のお祝いと今後のセンターの発展を願いました。



①地元と首都圏の人と物のネットワークを構築する拠点②参加者は、より一層のつながりの強化を確認し合いました。



トピックス 2

平成29年度派遣職員辞令書交付式

3月20日、市役所で、平成29年度派遣職員の辞令書交付式を行いました。平成29年度は、全国の自治体などから22団体56人が本市に派遣され、復興支援として、業務に携わっていただきました。式では、戸田市長から、派遣職員を代表して、災害復興局市街地整備課技監の近藤幸信さん(大阪府泉佐野市派遣)に、大船渡市での復興支援の任務を解く辞令書を交付しました。その後、戸田市長は、派遣職員に向け感謝の言葉を述べるとともに派遣元での今後の活躍にエールを送りました。大船渡のために尽力していただいた皆さんの支援に対して、心から感謝を申し上げます。平成30年度には、16団体から40人の職員の皆さんが着任しています。



①派遣期間を終え、辞令交付を受ける市街地整備課の近藤幸信さん②派遣職員代表のあいさつをする市街地整備課の野口学さん(岩手県派遣)

本市復興にご尽力いただいた派遣職員の皆さん



(10)